



《朝焼け》2011年 アクリルガッシュ・キャンバス 116.7×90.9cm

塩江アートプロジェクト

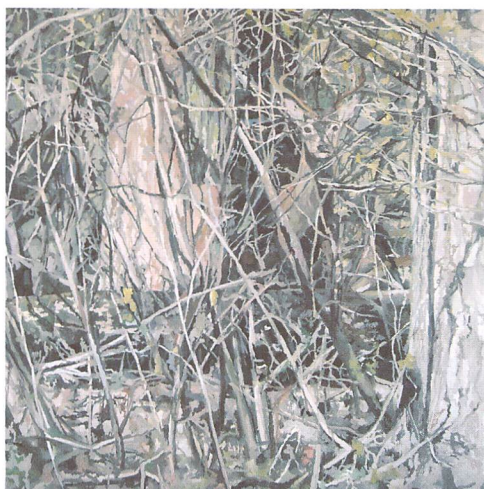
高松明日香展 イメージの擬態

2011. 12. 17 (土) - 2012. 2. 5 (日)

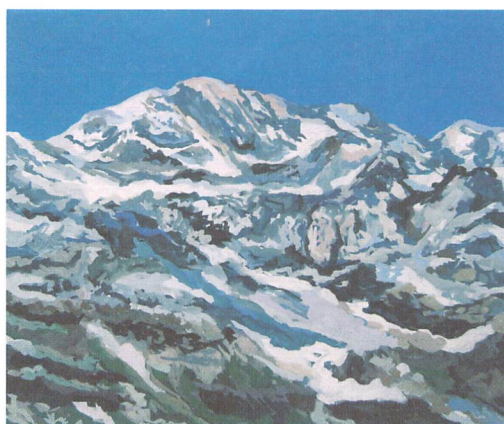
開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時半まで)
 入館料 一般300円 大学生150円 (常設展観覧料含む／団体は20名以上2割引)
 高校生以下、65才以上の方 (長寿手帳等が必要)、障害者手帳等の保持者は無料
 休館日 月曜日 (ただし1月9日は開館、1月10日は休館)、年末年始 (12月29日～1月3日)
 主催 高松市塩江美術館

高松市塩江美術館
 SHIONOE MUSEUM OF ART

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上 602 番地
 TEL : 087-893-1800 FAX : 087-893-1833



《擬態》2011年 アクリルガッシュ・キャンバス 100×100cm



《Mt.》2011年 アクリルガッシュ・キャンバス 22×27.3m



《花柄の花》2011年 アクリルガッシュ・キャンバス 72.7×90.9cm



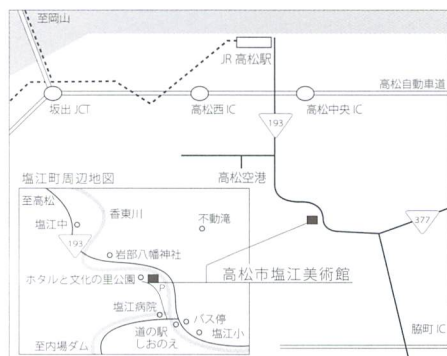
《さざ波》2011年 アクリルガッシュ・キャンバス 60.6×45.5cm

塩江美術館では、塩江アートプロジェクトの一環として、高松市在住の高松明日香の展覧会を開催いたします。高松明日香は1984年高松市生まれ。市立尾道大学大学院美術研究科修士課程を修了。2007年 TURNER ACRYL AWARD 美術手帖賞受賞、2009年個展「トリミング」(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館造形スタジオ)、2010年個展「ミラズ」(トーキョーワンダーサイト本郷)などを経て、現在は香川を拠点に作品を発表しながら、伝統的な絵画技法の流れの中で、二次元の表現方法を模索しています。

絵画は写真の発明後にモチーフを写實的に写し取る役割から解放され、それ自体が自立した表現形態となりました。彼女は自ら撮影した写真やインターネットから拾い集めた画像、映画の一場面などのイメージから画面を構成して絵画の主題として描きます。現代を生きる画家として、モチーフの実在性や架空性、その形態の差違を追及する高松の描く絵画は、次元の中に漂う空気や時間の流れまでも表現し、見る者を画面に引き込む魅力を備えています。今展覧会では、自身の重要な制作テーマである「イメージの擬態」を追及するために、現在彼女が取り組んでいるモチーフのひとつである「鹿」を描いた絵画作品を中心に展示いたします。また、塩江上西小学校の児童が高松とともに制作した作品展示のほか、ワークショップを開催し、高松の絵画の魅力に迫ります。

【交通のご案内】

公共交通：JR高松駅からことんバス塩江線乗車約60分
塩江バスターミナルより徒歩10分
自家用車：高松中央ICまたは高松西ICより約40分
無料駐車場隣接(50台収容)
飛行機：高松空港よりタクシーで約20分



関連ワークショップ

写真を元に絵画を制作しよう ～思い出をあらたな記憶に～
思い入れのある写真をお持ちいただき、それを元に絵を描きます。

日時： 1月15日(日) 午後1時～4時(完成次第終了)
対象： 小学生以上 先着16名
講師： 高松明日香
受講料： 200円 材料費： 実費(200円程度)
準備物： 思い入れのある写真(L判以上)、鉛筆、消しゴム、
普段使っている絵具セット(水彩・アクリル)、定規
場所： 高松市塩江美術館
お申込み・お問合せ： 087-893-1800 高松市塩江美術館

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上 602 番地
TEL : 087-893-1800 FAX : 087-893-1833
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/5041.html>

高松市塩江美術館
SHIONOE MUSEUM OF ART